

2025年度 紬チーム取り組み報告

今年度、紬チームは「個々のニーズに応える」とし  
ご本人、ご家族からやりたい事、困り事を聞きアプローチしてきました

ご本人より

ご家族より

自分で選んで買い物をしたい	夫にまた話してほしい
---------------	------------



介護士、PT、OT、STと話し合い、他の事業所とも連携をとる



<p style="text-align: center;">☆ 買い物への流れ</p> <p style="text-align: center;">① リハビリ</p> <p>買い物を実現に向けて、店内を移動できる歩行距離の確保・持久性の確認の実施 リハビリ内で店舗の買い物訓練を行い店舗での移動、支払動作の確認を実施</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">② 他の事業所との連携</p> <p>現在の身体状態を伝え、買物方法のプランをケアマネージャーに提案する</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">③ ケアプランの追加</p> <p>買い物同行の身体介護を導入しご自分で好きな物を選び買い物が実現する</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">④ プランの継続</p> <p>その後も買物に行く事で、QOL向上に繋がった</p>	<p style="text-align: center;">☆ 発語への流れ</p> <p style="text-align: center;">① 専門職との連携</p> <p>STアドバイスに基づき、口腔内の唾液をなくすため発語前に飲水の促し実施</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">② 実施経過</p> <p>飲水を促してからの発語は難しかった 思い入れのある会話や筆談を取り入れることで発語がみられた ご家族へは連絡帳で様子を伝える</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">③ 実施結果</p> <p>ご本人からの発語は少なくご家族からの思いに添える事は出来なかったが各スタッフが関りを工夫する事で関係性を築く事ができ表情が豊かになられた</p>
---	---

効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご本人、ご家族の思いを聞きこんでいく事で何を感じられ何を困っていられるのかが明確になり実現に向けて他の事業所との連携を持てたことがスタッフの学び、喜びに繋がった</li> <li>・深く交流する事でご本人の表情の変化や笑顔を見られたり、発語を引き出した事がスタッフの喜びにかわった</li> <li>・目標を掲げる事でご本人のモチベーションアップにも繋がった</li> </ul>
----	--

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みをしている中でご家族への伝達方法や自宅での様子の変化などの情報交換に工夫が必要だったと感じた</li> </ul>
----	---

# 2025年度 綴チーム取り組み報告

「その人に大事なこと」キーワードに本年度も、ご利用者、ご家族から「好きなこと」「やってみたいこと」を聞き取り一緒に考えていきました。

(事例 1)

**シャンソンが好き**



**周りの利用者様と歌えるように  
CD 歌詞を用意する**



**シャンソンは合唱曲に向いていないことが  
皆で歌ってみてわかる**



**ご自身より(この曲)と提案があり  
歌詞も用意される**



**ご自身が、一人でステージに立つようにして歌  
われた。  
周りも静かにシャンソンに耳を傾け、感動の拍手  
があがる。**



(事例 2)

**グループで編み物に挑戦**



**編み物の手本を見ずに編まれていく  
(手続記憶があり認知症のリハビリとなる)**



**作品を目に見えて役立つものに使いたいと話  
合い、リーダー携帯のストラップを作成して頂く**



**作成後に、お礼を伝えると「また作るよ」と笑顔  
で応えてくださる(承認欲求が満たされる)**



**ご自身の「やってみたい」意欲が引き出せ達成感、役割意識をもって頂くことができた**

☆取り組みを終えて

- ・ご自身の好きな事に挑戦することが、ご自身の意欲につながった。
- ・ご利用者の「やりたいこと」を見つけることで、その人らしさをひきだせた。
- ・取り組みの中で、ご利用者を導こうとしたが、ご利用者が「やってみたいこと」が出来る環境を整えることで、自分たちの予想を超える結果となった。

※うまく行かない事から学びを得る取り組みとなった。